

謹賀新年



オリエンタル ホテル

TEL 33-8111(代)



1967 あけましておめでとうございます 今年も ucc のコーヒーをさしあげます！



ucc 上島コーヒーショップ本店

さんちかメンズタウン TEL 39-5677

ucc 上島珈琲本社直営

神戸駅前 34-3606~9



\*現代ビジネスマンスーツ

ニッケタリフスuits

竹馬産業株式會社  
神戸市生田区元町通3丁目453

NIKKE TARIFF SUITS

# 3 MODE & CAR



►春を呼ぶアイボリー・ホワイトのスーツ ◀北野町の坂道をゆく彼女。白いドレッシイな春のスーツは若々しいモード。

婦人服飾

**Beniya** ベニヤ

KOBE : SANNOMIYA

三宮センター街 PHONE 39:5529  
さんちか(レディースタウン) PHONE 39:1204

CAR : 真紅のボルシェ 365SC 酒井清治  
さん(建築デザイナー)の素敵  
な車です。

サファリラリー優勝の実力が  
日産車に生かされている



兵庫日産自動車

戸市賀合区小野柄通6丁目4

TEL 23

82



→ ↓ ← ↑

ある集い  
関西スポーツ  
カークラブ  
婦人部

現在、部長の星住輝子さ

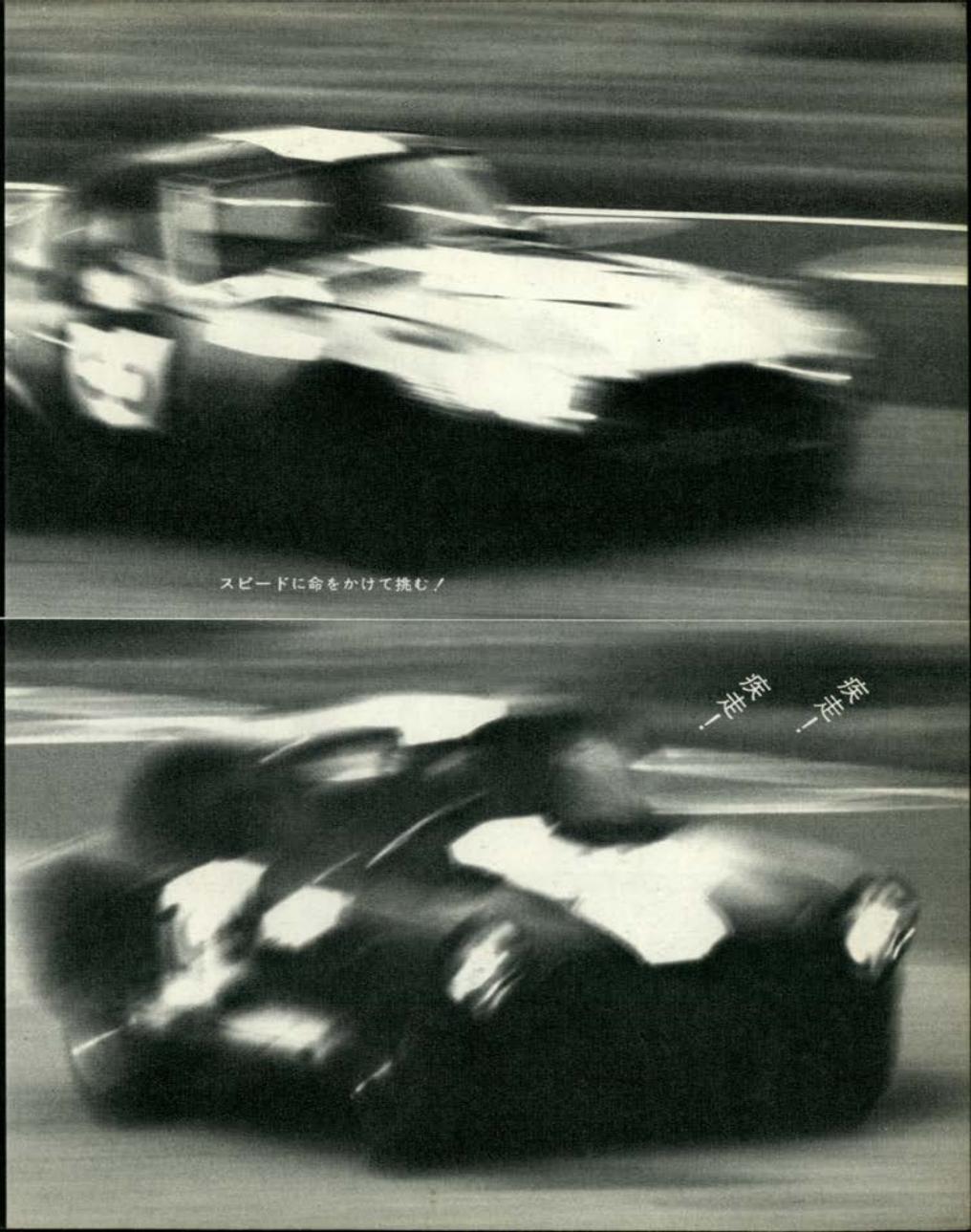
んほか13人の女性レーサー  
たちがレース開催などにめ  
きめきと腕をあげ、レース  
に花をそえるだけではなく、  
スリルとスピードに挑戦し  
ている。メンバーは、主婦  
や学生さんで何よりも車が  
大好きという。運動歴はい  
ずれも5年以上というベ  
ランばかりで、

「直線コースなら160キ  
ロはこりりと明るいつての  
け。しかしその明かるい  
笑顔からは男まさりを思わ  
せないやさしい女らしさを  
感じさせてくれる。

写真は左から山口寿美子  
(主婦) 村田郁子(無職)  
野辺順子(学生) 中谷悦子  
(学生) 星住輝子(主婦)  
三重県鈴鹿サーキット

ブルン、ブルン、バリ  
バリ、ブルン。秋空にすさまじい爆音が  
こだまする。レースを前にレーサーたちが慎重におこ  
なつて走るエンジンテスト  
のコマである。

ここは三重県鈴鹿のサーキット。ドライバーたちが  
あこがれる関西で唯一のレ  
ーシングコースだ。エンジ  
ンの調子はその日の成績を  
決める。だからサーキット  
は調整に懸命で、その目  
は真剣そのもの。この鈴鹿  
で結成されているKSCC  
(関西スポーツカーカラブ)  
に婦人部が生まれたのは昨  
年六月。



スピードに命をかけて挑む!

去る十一月二十日三重県鈴鹿サーキット  
場で、全日本レーシング・ドライバー選手権  
レース大会が行なわれた。今や車はわれわれの  
生活にとつて欠かせない存在。日本はアメリカ、西  
ドイツについて世界第三位の自動車生産国だ。そこ  
で神戸つ子編集部では自動車レースが開催される鈴鹿  
サーキットへドライブを試み車の魅力をさぐってみた。  
さいわいに作家の陳舜臣氏ご夫妻の同行を得て、十九日  
早朝神戸を出発、鈴鹿へむかつた。

鈴鹿サーキットは昭和三十八年につくられ  
た。百三十三万平方メートルの広大な敷地の  
なかに、蛇のようくねり、曲つてレース・ラ  
インが延びている。レース・コースは全長六・〇  
四キロ。ここで十一月二十日にKSCC(関西ス  
ポーツカーカラブ)、NAC(日本オートクラブ)主催  
の全日本レーシングドライバー選手権レース大会が行な  
われる。ツーリングカー、スポーツカー、あわせて七十八  
台が参加。レディスカツブレースが間に花をそえる。

# KOBE → SUZUKA ROUTE

☆1966全日本レーシングドライバー選手権レース大会最終戦  
カメラ／浜岡 収・赤松慶三郎



轟音をのこして直線コースをつっぱしる——ゼッケン7高橋利昭選手



スタンドをうずめた満員の観客も思わず笑う——レース直前のユーモラスなひととき



早くもはじまる激戦〈第一カーブにて〉

レース当日、風は冷たいが好天に恵まれたサーキット場では午前十時からツーリンググループのレースがはじまる。選手紹介がおこなわれ、各選手は定められたスタート位置に立つた。スタートとともに選手は一齊に愛車



一斉に争そってとばだす車・車



スタートの合図と一緒にいっせいに愛車にかけよう選手たち

めがけて駆けよう。すばやく車にのりこんでエンジンをかけ、安全ベルトを締める。二分以内に発車しなければ失格だ。（ル・マン方式）

スタンドの観客が息をのむ一瞬。次つぎに快音をのこして車がピットをとびだしてゆく……。



## チェック・フラッグをうけるドライバー

抜くか！抜かれるか！



ブーン、ブーンと轟音が鈴鹿の山やまにこだまする。ピット上でスタートを観戦したわれわれは、スタンド裏をぬけ、第一カーブへ急ぐ。ここはスタンド前の直線コースをフルスピードで突っぱった車を、どのようにセーブしてまわるか、ドライバーの腕の見せ場アクセルとブレーキを同時にかけられた車体はガタガタと揺れる。

第一カーブでスピンする車があいつぐ。コース上でスピンした車は、ドライバーが車につまれた部品で自分の手で修理したとき再びレースを続けられる。レース開始三十分をすぎるころコースに残っている車は約半数だ。

「レースに出場して冷静でいられれば一人前だ。とはよく言われることですけれど、とても……」と語るのはKSCC婦人部長星住輝子さん。さらに、「スピンしたときはコースに戻るのが格好がわるくて隠れてしまいたい」という。だが、彼女は二十日のレディスカップレースで二位に入賞。実力の程を示した。「車が好きだから一生懸命やります。結婚の相手も車に理解のある人がいいわ。でも、車にのりだしてから他のことに無駄づかいをしなくなりました」と語るのは村田郁子選手。しかし、レースには常に危険がある。コースで一番の難所はヘアピンカーブ。ここはドライバーが細心の注意をはらう。それだけに事故は少ない。ここに陣取っているレースファンはカーマニ

優勝の予想をくつがえし、リタイアしたフォードコブラ4700cc

世界の車があつまるレース場〈アルファ・ロメオ〉





アが多い。ヘアピンでドライバーの技  
倆が發揮される、そこが魅力なのだ。  
霜枯れした芝の上に思い思いに腰を下  
ろして熱心に観戦している彼らはいつ  
ときも目を離さない。

ドライバーの細かいテクニックはよく  
分らないが、レース展開に魅せられて  
観戦する人にはスブーンや第一カーブ  
が面白い。第一カーブのあたりはスス  
キが生い茂つて、その間からコース上  
に展開される白熱のレースを観戦する  
のはチヨットした気分だ。

午后から行なわれたスポーツカーのグ  
ループ。下馬評ではフォードコブラが  
毫80ccのスケールで優勝は確定、続い  
てはロータスエラン(毫55cc)。だが、レ  
ース開始直後にまずロータスエランが  
車体を大破、コブラも十三周目でリタ  
イア・レースに優勝するためにはスピ  
ードはもちろんだが、まず完走しなけ  
れば話にならない。

「私が車の魅力にとりつかれたのは若  
いときですよ。戦争で中断されたのが  
最近またのりだした。鈴鹿のレースに  
は十二回出場しています。ここは一番  
走りやすい。はじめて出たのは一昨年  
スピードは富士の方がよく出ますね。  
今のつているのはフェアレディだ。レ  
ースの魅力はスピードとスリル。レ  
ースで走るより町なかで走る方がよっぽ  
ど危険だろ」と語るのは山口良夫選  
手(50)。レーサーが口をそろえて言つ  
た言葉でもあつた。

KSCC所属スポーツカーの部で六位入賞の山口良夫選手

イギリスの名車ロータスエランに乗り高野ルイ選手



# 1500CCの常識を破った 6人乗り高速ツーリングサルーン

●OHC 1500cc ●78馬力 ●連続最高時速 150キロ

## ルーチュ

¥595,000

デラックス仕様 ¥695,000  
スーパードライブ付は8万円増



m  
MAZDA

株式会社 マツダオート兵庫

・ご一報次第カタログ進呈

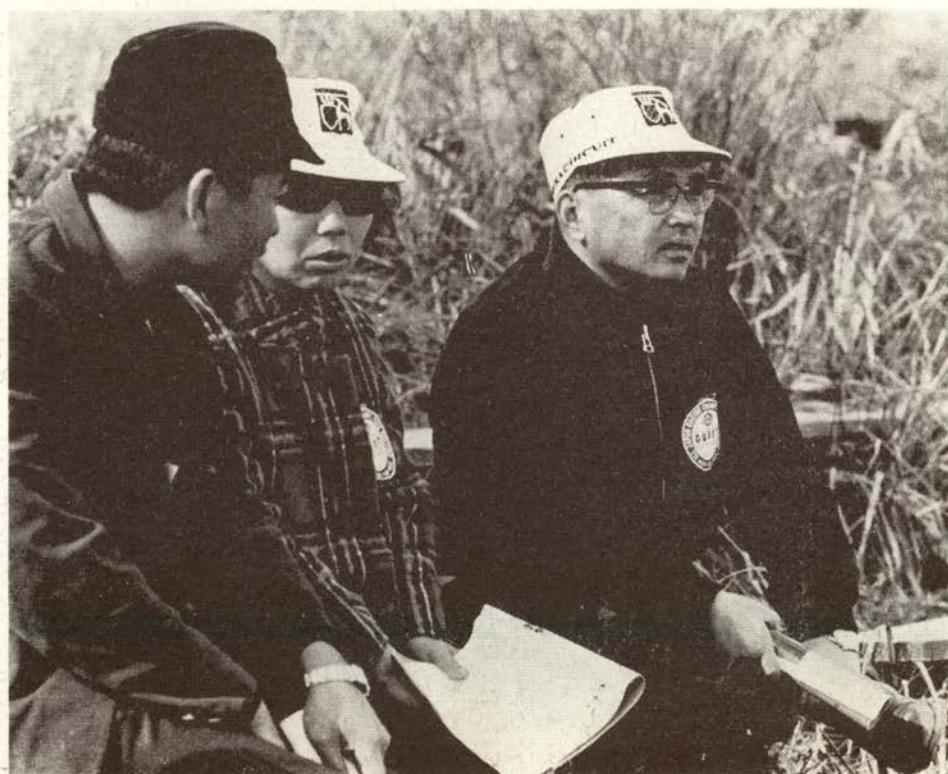
本社 神戸新開地三角公園南200米 TEL 神戸 代表 56-5061

クルマ。そしてそれにつながるスピードは、たしかに現代的なものである。私が鈴鹿サークルへ出かける気になつたのは、現代の若々しい風にふれてみようと思つたからだつた。また一つには、家内の女学校時代の友人星住輝子さんが、女流レーサーとして出場するので、そ

の応援も兼ねていた。

午前のツーリングカーのレースを私たちは第二カープのところで観戦した。最も長い直線コースから、比較的ゆるやかな第一カープのすぐあと、直角に近い第二カープにさしかかる。難所である。

# 全日本レーシングドライバー選手権レース 観戦記 陳舜臣



△右はヘヤービンで観戦する陳舜臣氏夫妻△

たいていの車は、最短距離を通りうとして、内側の線すれすれに走る。このコーナーリングが、勝敗を決する大きなポイントなのだ。

いまにもはみ出しそうになりながら、うまく曲がってしまう。そのたびに、はははらせられた。とくに数台の車が、そこでつながるようにコースを争うとき、思わず手に汗を握る。手のひらの汗のかわいくとまがない。カーブを切りそりこなって、内がわへとびこんだ車があつた。しかし、その車はまたくるりとむきをかえ、再びコースに戻つて、レースを続行する。第一カーブをまわつたまま、第二へ曲がれずに柵につっこむ車もあつた。柵には防禦袋がならべてあつて、車は数個の袋をはじきとばした。壮烈なものである。

内コースを争つて二台の車がもつれ合つたまま、どちらも曲がれずに、ぶつかり合つて外へとび出した。一台はすぐにコースに戻つた。ドアがこわれているが、それでも爆音を残して疾走ははじめた。もう一台のほうは、レース続行不能となつた。事故車続出である。

レースの車は内側に、鉄パイプで厳重な枠をとりつけ選手はヘルメットをかぶり、ベルトをつけているので、めつたなことでは怪我をすることはないそうだ。それでも富士では死者が出ているので、事故のたびに、ひやりとする。

私はレースを観戦すると同時に、見物客も観察してみた。彼らはそうしたスリルを味わいにきていただけだろうか？

人間の最も充実した姿は、ある一点にすべてが集中されたときにはあらわれる。凝縮こそが、生命の燃焼なのだ。二時間のレースでは、選手は孤独のまま、緊張の連続で一瞬の弛緩も許されない。精神の集中によって生命は凝縮され、まばゆい燃焼をおこす。

レースは戦いである。斗争には醜い面もあるだろうが、勝つことに全力をうちこんで、真剣に立ちむかうと、そこに美がうまれ、美は感動を呼ぶ。疾駆する車に

こめられた気迫が、観客を酔わせるようであった。  
午後から、いよいよ女流レーサーによって争われるレディスカップ・レースである。

星住さんが出るので、こんどはピットで観戦する。彼女はスタートがややおくれた。スタート直前までボンネットをあけて調べていたようだつたから、エンジンが不調だつたのかもしれない。それでも首位を追つて、みごと

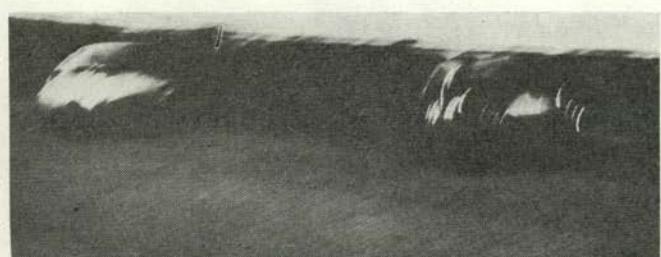
に難コースを十周完走し、三位を大きく離して二位にはいった。

帰ってきた星住さん

の顔は紅潮していた。

いつも見ている彼女の美しい顔に、別の美しさを発見したように思つた。小学校六年生のお嬢さんがそばへ寄つたとき、彼女の表情は

すぐに母親のそれに戻つたようである。



200キロ近いスピードで競うレース

耳に栓をしていた。スピード狂の別名をオトキチといふが、ここでは音がスピードのシンボルなのであろう。

最後はスポーツカー・レース。気筒容積一三〇〇cc以下のCS1クラス約二十台と一三〇〇cc以上のCS2クラス約十台が、同時に走る。

下馬評によれば、首位と二位はきまつたようなものだということだった。ゼッケン二八のフォードコブラは四七〇〇ccという怪物である。二七のロータス・エランは四

世界各地のレースで圧倒的に優秀な成績をあげたクルマである。

だが、レースは走ってみなければわからないものだ。予想通り、不気味な爆音をあげてトップを切っていた怪物コブラは、二十周あたりから、不調のためか脱落してピット入りした。それより早くロータス・エランも第十七七カーブのあたりでコースをはずれ、崖に車をぶつけ大破した。

知り合いの矢吹選手は、マイペースで五、六位を維持していたが、前記両強豪の脱落、さらにはトップグループの車にタイヤパンクがあつたりしてついに二位にはいった。首位の車がCS 2クラスだから、矢吹選手は総合二位、CS 1クラスでは首位ということになる。

余談になるが、明治二十五年に単騎シベリアを横断した福島安正大尉（のちの大将）は、「マラソンごときは車夫馬丁のすることでアル」と失言して物議をかもした。スポーツ関係者はアタマにきて、体を鍛えるのがわるいのか、馬にのってトコトコ走っても体位向上にならない、などと反駁したようである。

私は福島大尉の言葉をつぎのようによく解釈する。——ペルリンを出発し、たった一人でシベリアを横断するには前もって地図をくわしく調べ、地形・気象を研究し、コースをえらび、自分の体調、馬のコンディション、そのほかいろいろなことに注意しなければならない。そうして科学的、頭脳的作業を含めた総合力が、成否のポイントとなる。それを欠いたマラソンをつまらないといったのだろう。

マラソンに限らず、どんな競技にもテクニックがあつて、メンタルな要素が全くないわけではない。福島大尉

の認識不足である。



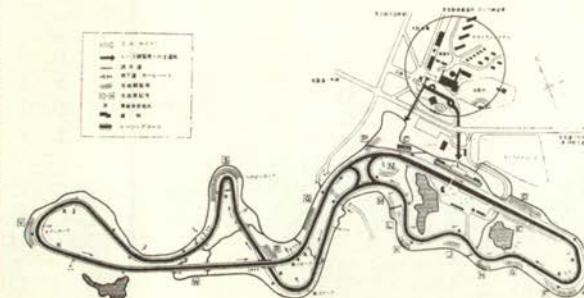
矢吹選手からレース展開をきく陳舜臣氏夫妻

の認識不足である。

レースを観戦しているとき、私はふと福島大尉のシベリア横断を思い出した。七十数年前のシベリア横断には、むろんカー・レースのようなスピードと爆音はなかつた。だが似た点がある。もし福島大尉が生きておれば、この競技をけなしたりしないだろう。

科学的な知識や技術、頭脳、体力などの総合的な力で争われるこのようなレースは、近代人のセンスにマッチするから、これからますます盛んになるにちがいない。

△作家



\*鈴鹿サーキット場内地図

KOBE—SUZUKA ROUTE  
DRIVE GUIDE

●神戸→鈴鹿サーキット→ドライブガイド

六甲連山はまだスッポリと厚い雲におおわれていた。

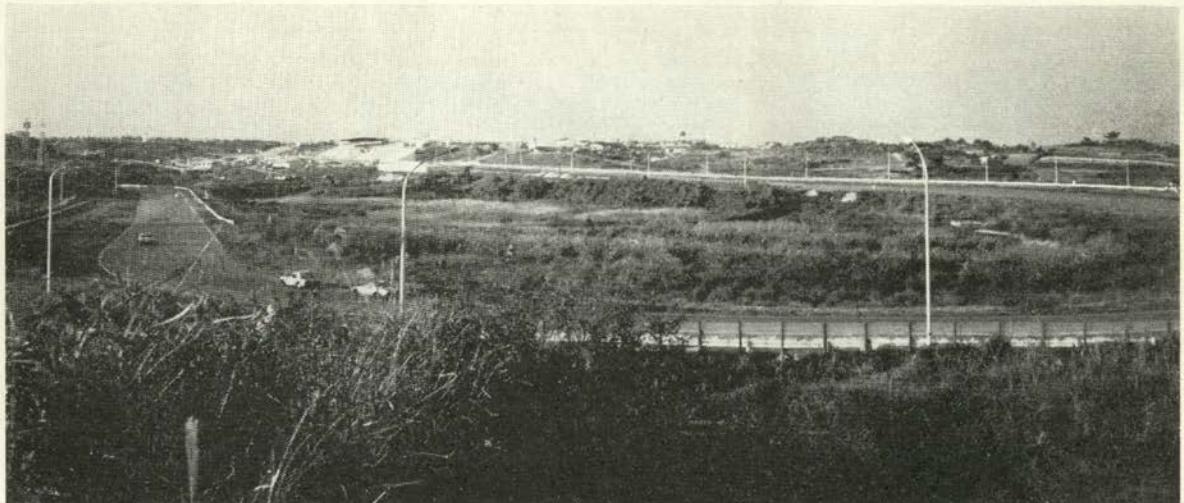
午前六時半のコウベの街はドンヨクに夜明け前のひとねむりをむさぼっていた。

朝もやが濃くたれこめた神戸の街を、われわれをのせた日野自動車提供のコンテッサ1300cc一台と、同行の作家陳舜臣氏をのせた白いMGは車を並べて鈴鹿サーキットをめざして出發した。

早朝の国道一号線をゆきかうのはトラック便がほとんどである。第二阪神国道を走つてすぐそばに大きな車体が並ぶ。コンテッサの座席にすわった目線の高さにトラックの大きなタイヤが迫つてきて、思わずその下にすいこまれてゆきそうな危機感におそわれる。

午前七時半をすぎるころから、だんだんと乗用車の数が増えはじめ、見るまに道路が車でうずまつてゆく。午前八時半、名神高速道路西宮インター・エンジに到着チケットを受取つて名神ハイウェーにのり入れる。走行四万キロを軽くこえたコンテッサは快調なスピードとはいせず、登坂線を制限スピードを守つてすすむ。隣の追抜き線をブ・ブーツと短く警笛を残して白いMGがスピードをあげて、消えた。

名神高速道路は日本道路公団によつてつくられた。日本でも有数のハイウェーである。はじめの目的は産業道路として東海工業地帯と阪神工業地帯をむすび、産業の発展に大きく貢献しようというものだった。しかし、実際には有料（西宮—栗東間六百円）ということもあってか、このハイウェーを走るトラックはほとんどみられない。現在では、観光道路化してしまつて、マフラーをはずしたスポーツ・カーが横をすっとばしてゆく光景にもささいぶつかる。



〈鈴鹿サーキットの第1カーブから正面スタンドを望む〉

# トヨペット クラウン スーパー・デラックス

謹賀新年



豪華な最高級車が誕生しました。

フロント・グリルは一新され、パワーウィンドウやデフォッガーなど、ぜいたくな装備をふんだんにそなえています。

スーパー・デラックス… ¥ 1,128,000  
(6気筒2000cc)

**兵庫トヨタ自動車株式会社**

本社 神戸市長田交差点 56-5051

尼崎営業所 阪神国道玉江橋東 481-9501

西宮営業所 阪神国道北今津東 6-3571

東神戸営業所 阪神国道大石川東 86-5471

神戸営業所 国鉄兵庫駅南50米 68-6781

姫路営業所 神姫国道市川橋東 23-2781

豊岡販売所 豊岡市高雄通102 豊岡4174

# トヨペット コロナ



自動車旅行時代の

本格的ファミリー・カー

**神戸トヨペット**

本社 神戸市兵庫区水木通2丁目8 神戸(56)5001-9  
(新開地駅東館300メートル西山側)

東営業所 神戸市東灘区本庄町青木松本 神戸(4)8151-2

尼崎営業所 尼崎市大庄川町1-1 大阪(416)5151-4

伊丹営業所 伊丹市昆陽一ツ橋1-9 伊丹(72)0501-3

姫路営業所 姫路市花田町一本松字志工田148 姫路(24)2261-4

西宮営業所 西宮市室川町1-2-8 西宮(34)413-32

# Akira Beauty Shop



美容室

あきら

西野 明

電話 予約制

三宮本通り TEL (33) 4461 • 6458



\*神戸っ子の  
センスを生かす  
\*KEIの店

\*服飾

**KEI**の店

生田区三宮町3丁目57  
大丸前服部宝生眼鏡店2階  
TEL (33) 7550



＜夢があふれる子供の遊園地 右はぞうさん列車＞



午前八時半すぎ、京都郊外、山崎の地に。ここは桂川・木津川・宇治川と三本の川が合流して淀川となる合流点であり、山合いの峡谷という地形とあいまつてむかしから霧の名所として名高いところだ。この日もちょうど霧がうす紙をはがすように、生駒の山やまをぼかしながら流れていた。

途中、大津のレスト・ハウスで休憩をとり、熱いコーヒーに冷えた身体をあたためる。レスト・ハウスから眼下に眺める琵琶湖は暗灰色のモヤの底に沈んでいた。大学のヨット部の練習船なのか六つ、七つとほの白く浮かんだヨットの帆がゆれていた。

午前九時二十分、栗東インター・チェックに到着。名神ハイウェーに別れを告げて鈴鹿・伊勢方面に出る。栗東から四日市方面にむけて国道一号線を直進する。

栗東から石部のあたりにかけて、神戸では見かけることもすくなくなった月見草の花がカレンな黄色をつけていた。やがて、車は近江茶の産地、近江にちかずき車窓の左右にも茶畠が濃い緑をしたたらせていて。

刈りとられた稲田が薄い初冬の日ざしを浴び、ボツンと一本、柿の木の赤い色が目にしみる。午前十時、コンサーキットだ。そこからさらに四キロ進んだところにSUZUKA CIRCUITがわかれわれを待っていた。

鈴鹿サーキットは神戸から車で三時間の地にある。

週末のドライブ旅行にはちょうどよい。名神ハイウェーをぬけてドライブ気分を満喫しながら、鈴鹿サーキットに着く。宿泊する人はテクニランド・ホテルに荷物を置いて一日ゆっくりとサーキット場を楽しむのもいいだ

ろう。レースのないときは一般に開放されている。（練



写真 左はゆったりと広がるテクニランドホテル 中はテクニランド・ホテル入口 右は少年のあこがれモトクロス・レース場

習一時間千七百円)ここで思いきりスピードを楽しんで自分の腕をためてみるのも面白い。

車の運転免許をもたない人にはミニカー、ゴーカートなどが人気。(料金は星ひとつ三十円)。

また、こここのホテルは思わずきき違いかと疑いたくなれる良心的な料金。一人当り四百五十円もあれば泊れる。

山荘風・トーラー・ハウス式・モーテル風・北欧風と好みのホテルを選べる。室内も冷暖房つき二段ベッドが二

組あり一室に四人は泊れる。食事はグランドラストランで定食二百円、二五〇円。味もよくボリュームもある。

また内部にスーパー・マーケットがあり部屋で自炊もできるし用具は無料で貸出してくれる。但しホテルはセルフサービスである。団体で泊るときは、五〇〇人収容のホールが利用できる。

家族すれば「お伽ぎの国」「子供の国」の施設もあり、安心して小さいお子さんとゆきり楽しめる。

中・高校生にはエンジン教室、サーキット教室が開かれて「生きた教材」で楽しく学べるのも嬉しい。

なかでも一番嬉しいのは緑の空間が広々とひろがっていることだ。一日ここでゆっくりと自然に親しんで帰ることも、おおいにわれわれの心をいやしてくれる。

#### \* 鈴鹿へのドライブ・コース

三宮 → 第二阪神国道 → 名神西宮インター・チェック  
から名神ハイウェー → 栗東インター・チェックを伊勢・  
鈴鹿方面へ → 国道一号線を四日市方面へ直進 → 庄野  
橋道標を右折 → 鈴鹿サーキット着

#### \* 鈴鹿への電車あんな

三宮(阪神・国鉄・阪急) → 大阪 → 近鉄名古屋線  
白子または平田町駅下車 → 鈴鹿サーキット行直通バス



金 O-SHIBATA

柴田音吉洋服店

神戸・元町通4丁目 神戸 34-0693  
大阪・高麗橋2丁目 大阪 231-2106

謹賀新年

The logo for Pelo, featuring the word "Pelo" in a bold, sans-serif font inside a dark blue diamond shape.

卷之三

卷之三十一

卷之四

SC 119112  
Jacques Lippmann  
"Désir d'oubli et envie  
de faire oublier"

Some 1000 students  
are here in the  
University.



ネクタイの  
元町バザー

神戸元町1丁目 TEL (33) 1401 · 7031

# どんな顔でも歩いてる ニューヨーク

元永定正・中辻悦子（絵と文）

神戸っ子の皆さん、お元気ですか？

出発のときには、色々お世話になつて、ほんとうにありがとうございました。伊丹の空港では花束をたくさんもらって、飛行機のなかで隣りのおじいさんから、新婚さんと間違えられました。途中ホノルル経由で、ニューヨークへは無事に到着いたしました。

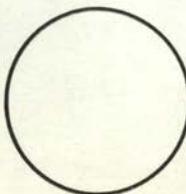
飛行機も快適だったし、絵葉書通りのワイキキの浜辺は、日本では想像できないほど、自由でのびのびしたバカンスの地です。早速、ムームーに着替えてハワイっ子になりました。ヤシの葉影からは、波乗りやヨットが見えて、美しい景色でした。女の子がとても美しく、ビキニのハダシで町を闊歩している姿などは、まったく平和な感じ。時間の関係で、ハワイでは一泊の後、ニューヨークへ向いました。飛行機を降りるたびに、時間が変つてるので、最初の一週間ほどは、昼夜の区別がつかず、身体の調子も変な具合。最近になって、やっと朝に

なると目が覚めるようになつてきたところです。

ニューヨークは、とてもきたない町です。でも、そのエネルギーッシュなスケールの大きさは驚くばかり。

十日間ほど、ダウン・タウンのホテルで過した後、今アパートに移りました。ニューヨークの団地です。三十一階建ての二十八階なので、見晴しは、まずまず。新しいので、きれいなことだけがとりえです。毎日、ビルの林の中をうろうろ歩きまわっています。やつとミッド・タウンの地理が、わかりかけてきました。画廊を廻つたり美術館をみたり。今のところは、まだワインドウ・ショッピングがとても楽しいです。チヨットとりますました五番街から、アチソン・アヴェニューに移ると、グッとしやれたお店がズラリ。今はまだ見るだけで、充分満足しています。それに、道行く人々の顔が、ノッペリした日本人に比べると、表情が豊かなせいでしょうか。とても目について仕方ありません。きれいな人や、おもしろい顔

VIA AIR MAIL



の人や、すごい感じの女人や、グッとイカス中年の男性や、キヨロキヨロしてばかりいるので、大変疲れます。

こちらについて二日目に、日本の新しい絵画と彫刻展が、ニューヨークの近代美術館で開かれました。とても盛大なもので、三千人以上も色々な人たちが集まつたようです。その帰りに、今から思えば場所がどこなのか、全然わかりませんが、"オ

ンディース"というゴーボ

ーの店へ行きました。バン

チのきいたエレキで、急速

踊つてきましたが、その間

中、ときどき、神戸かニュ

ーヨークか、どちらにいる

のかわからぬ錯覚に陥入

りました。神戸でもよくや

ったので、ニューヨークの

実感が、わからなかつたのが

も知れません。でも、やはり

気がつくと、まわりは知

らない顔ばかりでした。ニ

ューヨークは、そろそろ寒

くなつてきました。温度は

全部八カッ氏Vなので、な

かなか分りませんが、今日

など、三十四度なので、ほ

とんど〇度に近いのではな

いでしょうか。日本はいか

がですか？

△悦子



が、ゼンゼン海の中にチンボツしているところばかりでしょ。一時間ぐらいでは、無理なことがわかりました。水はモノスゴクきれいでした。ショット、ニューヨークの街になれたといつても、文字通りなので、まだ仕事をするところまでは、行きません。これから、アトリエをさがしたり、材料を買つたり、もう少し時間がかかりそ

うです。材料は、こちらは

高いです。何か物を買っても、すぐ日本のお金に換算する中は、駄目だそうです

が、仕方がありません。バ

スは二十七セントで、七十

二円。エスキースの紙や、

絵の具を少し買えば、五十

ドル一万八千円というぐあ

いです。一ドルが一〇〇円

の感覚だとショウドいいの

です。この間、ボルジエ

ンキンスンの個展のオープ

ニングに行きました。私の

個展を開いたことのあるマ

ーサージヤックソン画廊で

したが、一階から四階まで

ある画廊全部に、人が一ぱ

いで入りきれず、寒い道路

まであふれたのには、驚き

ました。日本人にも、たく

さん会いました。岡田謙三

さん会いました。岡田謙三

猪熊弦一郎、川端実、堂本

尚郎さんなどの絵かきさんがやはり多いです。月末か

来月は少し、ワシントンへ行こうかと思つてます。ニ

ューヨークは、まだよく分りません。決して綺麗な街で

はありませんが、バイタリティを、私も感じています。

ではお元気で、ミナサンによろしく。

△定正



## ★グループでスコール！<1月>

K.D.C. <神戸ドライブクラブ>

X君「スカイサントリーでK.D.Cの会合を開くことになったのは気楽に野郎が集まるからですよ。」Y君「イヤー！眺めはいいしねえ。なごやかだし、女の子も眺められるしナ」  
Z君「ちようしこいよ。ほんじや青年のビールでスコール！と行くか」  
All member「スコール！」

---

飲みほうだい<サントリービール>+食べほうだい！<北欧風ヴァイキング料理> 1,000円<飲食税 100円別>



なごやかな  
ムード  
すばらしい  
眺望！

ビヤレストラン 三宮交通センタービル9階 TEL 33-3705~6  
**スカイサントリー**

賀 正

1967

今年もどうぞよろしく  
お願いします



あらゆる電化製品の店

元町電機

元町6丁目 TEL (35) 0081(代表)~4



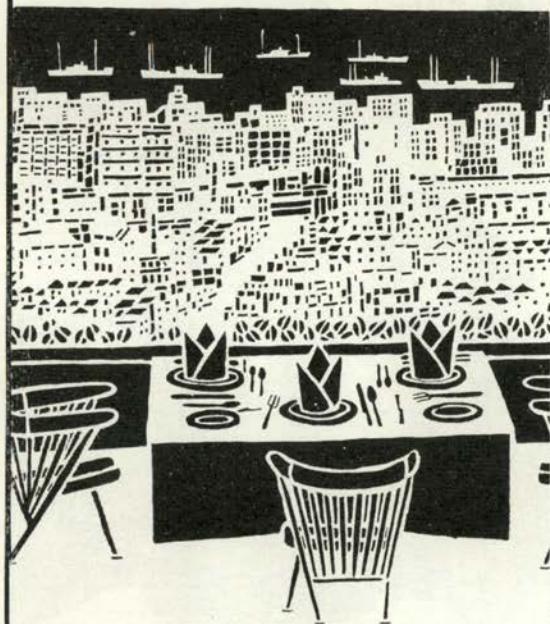
あけましておめでとうございます  
貸衣裳でおなじみのつるや  
では春の新作衣裳展示会  
をオリエンタルホテル  
2階ホールで正月  
29日に催します  
ぜひお越し  
下さい



つるや貸衣裳店

本店 神戸市生田区三宮町3丁目18 TEL ⑧0360-7786  
出張所 神戸市生田区中山手通6丁目勤労会館内 TEL ⑧7975~8  
西脇店 西脇市和布町税務署前 TEL (西脇) 4114  
そごう店 神戸三宮・そごう4階 TEL ⑧4181

# 賀正

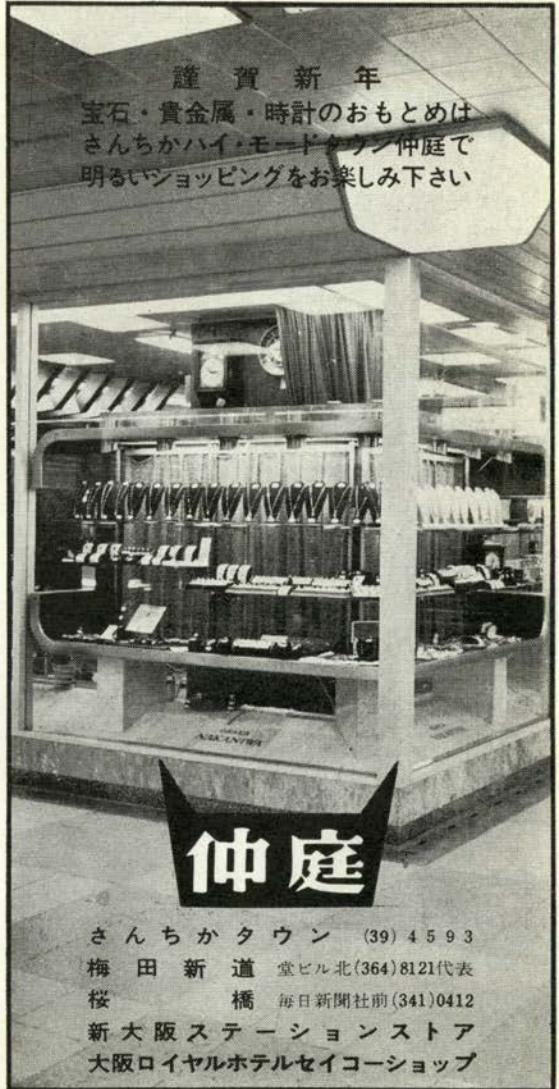


神戸 北野クラブ  
レストラン コラル キタノ  
TEL (23) 2251

S.I.

謹賀新年

宝石・貴金属・時計のおもとめは  
さんちかハイ・モードタウン仲庭で  
明るいショッピングをお楽しみ下さい



さんちかタウン (39) 4593  
梅田新道堂ビル北(364)8121代表  
桜橋 每日新聞社前(341)0412  
新大阪ステーションストア  
大阪ロイヤルホテルセイコーチョップ